

I 西多摩保健医療圏の概要

1 圏域各市町村の概況－(1)面積・住民基本台帳人口・世帯数

区 分	令和5年 10月1日現在	令和6年1月1日現在						令和2年10月1日(国勢調査)		
	面積(km ²) 人口密度算定	住民基本台帳 人口(人)	(再掲)外国人 人口(人)	1年間の 増減率(%)	人口密度 (人/km ²)	世帯数	1世帯当たり 人員(人)	一般世帯数	核家族 世帯数	核家族率 (%)
東 京 都	2,199.93	13,911,902	647,416	0.51	6,324	7,563,383	1.84	7,216,650	3,299,649	45.72
区 部	627.51	9,643,024	542,864	0.77	15,367	5,428,860	1.78	5,208,438	2,218,797	42.60
多摩地域(市部)	783.95	4,190,134	102,977	-0.07	5,345	2,093,733	2.00	1,973,724	1,061,499	53.78
多摩地域(郡部)	375.86	54,951	1,240	-0.73	146	26,568	2.07	21,778	13,638	62.62
西 多 摩	572.70	374,860	11,093	-0.34	655	186,624	2.01	161,878	95,340	58.90
青梅市	103.31	129,468	2,552	-0.62	1,253	65,181	1.99	56,354	33,562	59.56
福生市	10.16	56,512	4,138	0.55	5,562	31,022	1.82	28,117	13,896	49.42
羽村市	9.90	54,416	1,816	-0.16	5,497	26,643	2.04	23,789	14,130	59.40
あきる野市	73.47	79,513	1,347	-0.37	1,082	37,210	2.14	31,840	20,114	63.17
瑞穂町	16.85	32,062	999	-0.31	1,903	15,371	2.09	13,000	7,959	61.22
日の出町	28.07	16,300	160	-0.66	581	7,579	2.15	5,973	4,119	68.96
檜原村	105.41	1,986	11	-2.55	19	1,118	1.78	830	440	53.01
奥多摩町	225.53	4,603	70	-3.01	20	2,500	1.84	1,975	1,120	56.71

注1: 核家族率は国勢調査数値により「(核家族世帯/一般世帯)×100」で算出した。

注2: 法改正により平成24年7月から外国人が住民基本台帳の適用対象となった。

資料: 「住民基本台帳による東京都の世帯と人口 令和6年1月」(東京都総務局統計部人口統計課)
「令和2年国勢調査」(総務省統計局)

1 圏域各市町村の概況－(2)財政

区 分	令和5年 1月1日現在	令和4年度普通会計決算							令和4年 4月1日現在	令和4年度
	人口 (人)	歳 入				歳 出			都、市町村 職員数 (人)	財政力 指数
		歳入総額 (千円)	うち都、市町村税 (千円)	うち国庫支出金 (千円)	うち都、市町村債 (千円)	歳出総額 (千円)	うち民生費 (千円)	うち衛生費 (千円)		
東 京 都	13,841,665	9,755,045,494	6,186,895,771	1,258,540,739	238,694,530	9,188,314,158	1,244,742,759	1,179,203,304	154,594	1.064
多摩地域(市部)	4,192,930	1,911,017,743	754,274,899	423,565,961	53,478,403	1,822,738,661	894,478,950	188,756,236	25,063	…
多摩地域(郡部)	55,354	38,102,984	10,416,315	4,825,058	598,781	36,832,517	11,882,185	3,838,645	564	…
西 多 摩	376,140	194,986,443	60,045,350	40,514,890	4,398,821	185,567,228	80,289,467	21,546,444	3,326	…
青梅市	130,274	62,857,034	19,994,706	14,605,496	1,253,301	58,959,941	27,807,987	7,357,397	1,520	0.799
福生市	56,201	30,132,275	8,170,806	7,587,741	179,000	28,414,749	13,236,881	3,210,642	395	0.731
羽村市	54,504	27,171,770	10,334,299	6,094,197	934,000	25,937,048	11,697,396	2,998,681	377	0.943
あきる野市	79,807	36,722,380	11,129,224	7,402,398	1,433,739	35,422,973	15,665,018	4,141,079	470	0.697
瑞穂町	32,161	16,112,928	6,751,323	2,769,353	290,000	15,648,623	6,051,152	1,850,674	223	0.988
日の出町	16,409	10,327,549	2,772,162	1,294,039	267,083	9,962,816	4,023,358	1,001,404	156	0.663
檜原村	2,038	4,010,476	208,885	285,050	12,907	3,864,832	656,110	307,233	58	0.165
奥多摩町	4,746	7,652,031	683,945	476,616	28,791	7,356,246	1,151,565	679,334	127	0.270

注：「民生費」とは、社会福祉費・児童福祉費・生活保護費等の福祉関係経費のこと
「衛生費」とは、公衆衛生費・環境衛生費・医療費等の衛生関係経費のこと

資料：「住民基本台帳による東京都の世帯と人口 令和5年1月」(東京都総務局統計部人口統計課)
総務省ホームページ「令和4年度都道府県決算状況調」
「多摩地域データブック～多摩地域主要統計表～2023年版」(公益財団法人東京都自治調査会)
「令和4年度 市町村決算状況調査結果」(東京都総務局行政部市町村課)
「令和5年度東京都人事行政の運営等の状況」(東京都総務局)

財政力指数

地方公共団体の財政力を示す指数で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値。財政力指数が高いほど、普通交付税算定上の留保財源が大きいことになり、財源に余裕があるといえる。

1 圏域各市町村の概況－(3)就業

令和2年10月1日現在

区 分	昼間人口 (人)	夜間人口 (人)	産業構造								
			就業人口 (人)	第一次産業 (人)	割合 (%)	第二次産業 (人)	割合 (%)	第三次産業 (人)	割合 (%)	区分不能 (人)	割合 (%)
東 京 都	16,315,279	14,047,594	5,962,306	21,996	0.4	873,231	14.6	4,833,623	81.1	233,456	3.9
区 部	12,346,348	9,733,276	4,130,402	6,833	0.2	569,269	13.8	3,382,122	81.9	172,178	4.2
多摩地域(市部)	3,883,827	4,234,381	1,793,861	13,400	0.7	295,080	16.4	1,425,124	79.4	60,257	3.4
多摩地域(郡部)	60,135	55,476	24,226	517	2.1	6,642	27.4	16,207	66.9	860	3.5
西 多 摩	351,686	379,043	163,262	2,080	1.3	40,490	24.8	114,764	70.3	5,928	3.6
青梅市	120,804	133,535	56,528	633	1.1	14,249	25.2	39,503	69.9	2,143	3.8
福生市	51,695	56,414	23,186	121	0.5	4,909	21.2	17,323	74.7	833	3.6
羽村市	51,710	54,326	24,077	202	0.8	6,544	27.2	16,612	69.0	719	3.0
あきる野市	67,342	79,292	35,245	607	1.7	8,146	23.1	25,119	71.3	1,373	3.9
瑞穂町	35,317	31,765	14,736	277	1.9	4,370	29.7	9,423	63.9	666	4.5
日の出町	17,760	16,958	6,561	137	2.1	1,627	24.8	4,672	71.2	125	1.9
檜原村	2,133	2,003	935	35	3.7	179	19.1	664	71.0	57	6.1
奥多摩町	4,925	4,750	1,994	68	3.4	466	23.4	1,448	72.6	12	0.6

資料：「令和2年国勢調査」(総務省統計局)

第一次産業：農業、林業、漁業

第二次産業：鉱業、採石業、砂利採取業、建設業、製造業

第三次産業：電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、運輸業、郵便業、卸売業、小売業、金融業、保険業、不動産業、物品賃貸業、学術研究、専門・技術サービス業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育、学習支援業、医療、福祉、複合サービス事業、サービス業（他に分類されないもの）、公務（他に分類されるものを除く）